

「新型コロナウイルス感染症と障害のある子どもの生活」

を考えるシンポジウム

新型コロナウイルス感染症は、障害のある子どもの生活や学びに大きな影響を及ぼしています。主催者が行った実態調査の報告とともに、教員・保護者・福祉事業所関係者によるシンポジウムを行い、障害のある子どもと家族の生活の現状を共有し、これからの教育・福祉の在り方を考えます。

- 日 時 2021(令和3)年1月11日(月・休日) 14:00~16:00
Web 会議システム Zoom によるオンラインミーティング
- 参加費 無料

プログラム

14:00 開会

ご挨拶 北海道教育大学釧路校・特別支援教育研究室 代表 小淵隆司

1. 報告 (14:05~14:45)

「休校・生活制限等による障害児とその家族の生活困難・ニーズ調査」報告
北海道教育大学釧路校・特別支援教育研究室 小野川文字

2. シンポジウム (14:45~16:00)

特別支援学校の立場から	北海道釧路鶴野支援学校高等部主事	島 由佳 氏
福祉事業所の立場から	NPO 法人ふわり理事長	高野 幸子 氏
保護者の立場から	北海道釧路養護学校・保護者	角田めぐみ 氏
(コーディネーター	北海道教育大学釧路校・特別支援教育研究室	戸田竜也)

16:00 閉会

- 主催 北海道教育大学釧路校特別支援教育研究室 ■共催 北海道特別支援教育学会根釧支部
■後援 釧路市、釧路市教育委員会、根釧地区特別支援教育ネットワーク協議会くろーばーねっとわーく

参加申込

2021年1月8日(金)までに右のQRコードからか、メールでお申し込みください。メールには、氏名・所属・連絡先を記載してください。
1月10日(日)までに参加方法の詳細をお知らせします。



東京都・埼玉県・北海道の特別支援学校に在籍する児童生徒の保護者を対象とした「新型コロナウイルス感染症に関わる休校・生活制限等による障害児とその家族の生活困難・ニーズ調査結果」については、インターネットで【ほくとくネット】と検索し、北海道教育大学特別支援教育プロジェクトのHPからご覧いただけます。

主催者・連絡先

北海道教育大学釧路校特別支援教育研究室 (小野川・戸田)

電話：0154-44-3376 メール：kus-sne@k.hokkyodai.ac.jp